

ひょうたんいけ

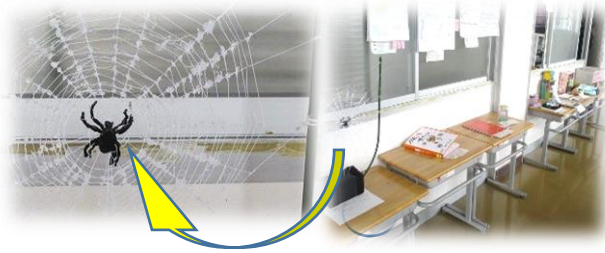
桜台小 学校だより
令和2年9月3日
第16号



2学期が始まって1週間、30℃を超える気温と強い日差しが続き、教室に空調設備が設置されたことに感謝しています。ただ、学校の日帰りの時間帯は、日差しも強く気温も高く、熱中症のリスクも必然的に高くなってきます。ときには、人との距離を保ち、おしゃべりを控えてマスクを取るという判断も必要になります。ご家庭でもコロナ禍での熱中症対策について、お話してみてください。

夏休みの作品が展示されていました

今年の夏休みは、新型コロナウイルス感染症対策のため、いつもの半分ほどの期間になりました。例年取り組んできた、「自由研究」「ポスター」などに取り組むことは難しかったと思います。そんな中でも、取り組みをしてきた子どもたちがいて、その作品が廊下に展示してありました。



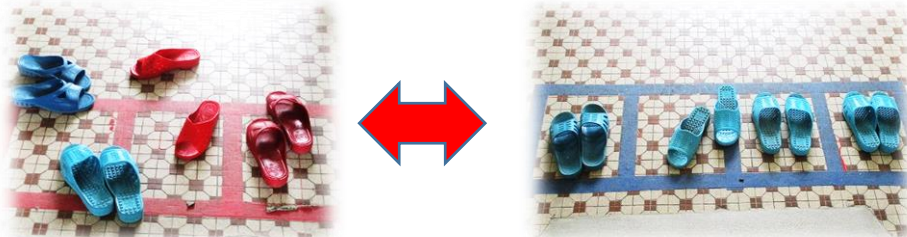
「12星座と夏の大三角形」「私達の食事について」「メダカの研究」等々、他にも写真にあるように子どもたちが取り組んできた力作が並べられていました。

その中に、クモとクモの巣の模型、それと観察記録が飾られていました。模型を目にしたときは、その精巧さに驚いて、腰が引けてしまいました。

今年度は、三洵科学展・社会科展は中止となってしまいましたが、子どもたちが取り組んできた作品は、各学級で工夫をして展示し、お互いの作品を見合っただけでその良さを感じ合う機会を設けています。がんばって取り組んだあなたたちに拍手を送ります。

当たり前のことを当たり前でできる①

4月から「当たり前のことを当たり前でできる人になろう」の取り組みを続けています。そのきっかけとなったのが、「トイレのスリッパ」の乱れでした。職員で意識して毎日確認をしながら取り組んでいます。ご家庭でもそうですが、学校での生活では、次に使う人のことを考えて行動する場面がほとんどです。




上の写真は、同じ日の同じ時間のトイレのスリッパの写真です。右側も、残念ながら1足だけ反対を向いていますが、揃えようという意識は感じられます。次に使う人が気持ちよくなるトイレにするために使ったあとはスリッパの向きをそろえましょう。

先生たちで、オンライン授業の勉強をしました



新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策として、マスク着用、ソーシャルディスタンス、換気等々の対策を進めてきました。残念ながらまだまだ注意を続ける状況には変わりありません。学校も、再び臨時休業になった場合、自宅でも学習が進められる環境を作ることが大切であると考えています。そこで、「学んでE-net」を使った学習を進めてきました。さらに、同時双方向のオンライン授業（学校と家庭のパソコンをつないで行う授業）についても、その必要性が高まっています。そこで、先日教育委員会と学校で、Zoom を使ったオンラインによる授業の研修を行いました。

(文責 矢田 )